

JWEBでんさいSTATION
レコード・フォーマット【CSV】

平成26年12月
株式会社常陽銀行

CSV形式フォーマット説明

JWEBでんさいSTATIONでアップロードまたはダウンロードするファイルのフォーマットの設定内容について、ご説明いたします。

■フォーマット種類

種類	取引	用途
①集信1 (アップロードファイル)	支払データの作成(発生) - ファイルアップロード登録	支払データ(発生)をファイルアップロード形式で申請する際に使用します。アップロードするファイルはお客様にて本フォーマットで作成していただく必要があります。
	支払データの作成(譲渡) - ファイルアップロード(譲渡)	支払データ(譲渡)をファイルアップロード形式で申請する際に使用します。アップロードするファイルはお客様にて本フォーマットで作成していただく必要があります。アップロードするファイルには、全額譲渡ファイルと分割譲渡ファイルの2種類があります。
②配信1 (ダウンロードファイル)	申請照会	過去にお客さま自身がでんさいネットへ申請した発生記録・譲渡記録の申請結果をダウンロードすることができます。ダウンロードしたファイルは会計処理等にお使いいただけます。
	通知照会	お客様が申請の相手方として受け取った発生記録通知をダウンロードすることができます。ダウンロードしたファイルは会計処理等にお使いいただけます。
	割引担保手続状況照会	過去にお客さま自身がでんさいネットへ申請した譲渡記録の申請結果をダウンロードすることができます。「割引明細」「担保差入明細」をデータで特定し、会計処理等にお使いいただけます。
③配信2 (ダウンロードファイル)	債権内容 - 新規照会 債権内容 - 照会結果	でんさいネットの記録原簿に記録されている債権(でんさい)の内容をダウンロードすることができます。受取債権であれば入金の管理に、支払債務であれば支払の管理にお使いいただけます。

■共通ルール

集信1のCSVファイルを作成する際のルールです。

- 1) 拡張子は.csvをご使用ください。
- 2) 各レコード・フォーマットにおける使用文字は、原則としてJISコードをご使用ください。

(JISの場合)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0		P								タ	ミ	
1				1	A	Q						ア	チ	ム		
2				2	B	R					「	イ	ツ	メ		
3				3	C	S					」	ウ	テ	モ		
4				4	D	T						エ	ト	ヤ		
5				5	E	U						オ	ナ	ユ		
6				6	F	V					ヲ	カ	ニ	ヨ		
7			'	7	G	W						キ	ヌ	ラ		
8			(8	H	X						ク	ネ	リ		
9)	9	I	Y						ケ	ノ	ル		
A			:		J	Z						コ	ハ	レ		
B			+		K							サ	ヒ	ロ		
C			,		L	¥						シ	フ	ワ		
D			-		M							ス	ヘ	ン		
E			.		N							セ	ホ	ゝ		
F			/	?	O							ソ	マ	°		

- 3) 項目の値として「,」を設定する場合は、対象の項目の両端を下記のように“”で囲んでください。

Excelを使用してデータを作成し、ファイル形式をCSVとして保存すると、同様の形式でデータが生成されます。1,"2,3"4

- 4) 行の終端は改行コードで判定します。Excelを使用してデータを作成した場合に、改行を含む値をセルに入力することができますが、その状態で生成したCSVファイルは正しく解析されません。
- 5) 各項目の両端にある余分な空白は、JWEBでんさいSTATIONが削除します。
- 6) 入力された項目数が、JWEBでんさいSTATIONにおいて定める項目数より多く設定されている場合は、余分な項目を無視します。
また、入力された項目数が、JWEBでんさいSTATIONにおいて定める項目数より少なく設定されている場合は、未入力であるとみなします。

■集信1(アップロードファイル)

「支払データの作成(発生)- ファイルアップロード登録」のお取引でアップロードする支払データ登録用のファイルのフォーマットです。

ファイルの構成

- ①ヘッダレコード…電子記録日や申請者情報を設定します。1ファイルにつき1件のみ指定可能です。
- ②データレコード…発生記録を行う個々のでんさいの情報(債権金額や支払期日など)を設定します。1ファイルにつき上限件数は10,000件です。
- ③トレーラレコード…データレコードでのんさいの合計情報を設定します。1ファイルにつき1件のみ指定可能です。

<凡例>

ヘッダレコード

C:文字、N:数字、M:必須、O:任意、-:固定

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容	記録請求に使用される項目
1	データ区分	N	1	M	1	レコードの種類を設定します。1:ヘッダレコード	-
2	種別コード	N	2	M	11	業務種別を設定します。11:発生記録請求(債務者申請方式)	-
3	文字コード区分	N	1	O		スペースを設定します。	-
4	記録請求日	N	8	M		記録申請日を設定します。YYYYMMDD(西暦) 記録申請日とはでんさいの発生の電子記録日(でんさいネットでのんさいの発生記録が登録される日。振出日)です。翌日以降を指定する場合、予約扱いとなります。当日~1カ月 後まで指定が可能です(当日発生をご希望される場合は14時50分までに承認が必要です)。	○
5	請求者					申請者情報(債務者情報)です。	-
6	請求者_利用者番号	C	9	M		でんさいネットが採番した申請者の利用者番号を設定します。9桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONにおいて右詰し、9桁となるように前0を補完します。	-
7	請求者名	C	30	O		申請者の登記上の名称です。左詰め、残りはスペースを設定します。	-
8	取引銀行番号	N	4	M	0130	申請時に使用する決済口座の金融機関コードを設定します。4桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONにおいて右詰し、4桁となるように前0を補完します。常陽銀行は0130です。	○
9	取引銀行名	C	15	O		申請時に使用する決済口座の銀行名です。左詰め、残りはスペースを設定します。	-
10	取引支店番号	N	3	M		申請時に使用する決済口座の店番を設定します。3桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONにおいて右詰し、3桁となるように前0を補完します。	○
11	取引支店名	C	15	O		申請時に使用する決済口座の支店名です。左詰め、残りはスペースを設定します。	-
12	預金種目	N	1	M		申請時に使用する決済口座の口座科目です。預金種目を設定します。1:普通預金、2:当座預金	○
13	口座番号	N	7	M		申請時に使用する決済口座の口座番号です。7桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONにおいて右詰し、7桁となるように前0を補完します。	○

データレコード

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容	記録請求に使用される項目
1	データ区分	N	1	M	2	レコードの種類を設定します。2:データレコード	—
2	取引相手					発生記録請求における債権者情報です。	—
3	取引相手_利用者番号	C	9	M		でんさいネットが採番した債権者の利用者番号を設定します。9桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、9桁となるように前0を補完します。	○
4	取引相手_取引銀行番号	N	4	M		債権者口座の金融機関コードを設定します。4桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、4桁となるように前0を補完します。	○
5	取引相手_取引銀行名	C	15	O		債権者口座の銀行名です。左詰め、残りはスペースを設定します。	—
6	取引相手_取引支店番号	N	3	M		債権者口座の店番を設定します。3桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、3桁となるように前0を補完します。	○
7	取引相手_取引支店名	C	15	O		債権者口座の支店名です。左詰め、残りはスペースを設定します。	—
8	取引相手_預金種目	N	1	M		債権者口座の口座科目です。預金種目を設定します。1:普通預金、2:当座預金、9:その他	○
9	取引相手_口座番号	N	7	M		債権者口座の口座番号です。7桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、7桁となるように前0を補完します。	○
10	債権金額	N	10	M		債権の支払金額を設定します。10桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、10桁となるように前0を補完します。	○
11	支払期日	N	8	M		支払期日を設定します。YYYYMMDD(西暦)支払期日とは、でんさいの支払日(決済日)です。土日・祝日・銀行休業日の場合は、翌営業日に支払われます。	○

■集信1(アップロードファイル)

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容	記録請求に使用される項目
12	譲渡制限有無フラグ	N	1	O		譲渡制限有無を設定します。0:制限なし、1:金融機関のみに制限 譲渡制限とは、債権者が譲渡記録を行う際に譲受人となりうる利用者を制限することです。発生記録を行う際に譲渡先を参加金融機関に制限することが可能です。設定がない場合は「0:制限なし」として取り扱われます。	○
13	記録番号	C	20	-		スペースを設定します。	-
14	保証随伴フラグ	N	1	-		スペースを設定します。	-
15	依頼人Ref.No.	C	40	O		記録申請時の申請者Ref.No.です。(申請者が申請を特定したい場合等に任意で設定するものです)使用可能文字は数字(0~9)、英大文字(A~Z)と半角括弧、ピリオド、ハイフン(().-)です。 左詰め、残りはスペースを設定します。	○

トレーラレコード

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容	記録請求に使用される項目
1	データ区分	N	1	M	8	レコードの種類を設定します。8:トレーラレコード	-
2	合計件数	N	6	M		データレコードに記載したでんさいの合計件数を設定します。 6桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONにおいて右詰し、6桁となるように前0を補完します。	-
3	合計金額	N	12	M		データレコードに記載したでんさいの合計金額を設定します。 12桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONにおいて右詰し、12桁となるように前0を補完します。	-

■集信1(アップロードファイル)

「支払データの作成(譲渡)- ファイルアップロード(譲渡)」のお取引でアップロードする分割譲渡ファイルのフォーマットです。

ファイルの構成

- ①ヘッダレコード…電子記録日や申請者情報を設定します。1ファイルにつき1件のみ指定可能です。
 ②データレコード…譲渡記録を行う個々のでんさいの情報(記録番号や債権金額など)を設定します。全額譲渡ファイルと合わせて、上限件数は1,000件です。
 ③トレーラレコード…データレコードのでんさいの合計情報を設定します。1ファイルにつき1件のみ指定可能です。

<凡例>

C:文字、N:数字、M:必須、O:任意、-:固定

ヘッダレコード

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容	記録請求に使用される項目
1	データ区分	N	1	M	1	レコードの種類を設定します。1:ヘッダレコード	-
2	種別コード	N	2	M	30	業務種別を設定します。30:分割記録請求	-
3	文字コード区分	N	1	O		スペースを設定します。	-
4	記録請求日	N	8	M		記録申請日を設定します。YYYYMMDD(西暦) 記録申請日とはでんさいの譲渡の電子記録日(でんさいネットのでんさいの譲渡記録が登録される日)です。 翌日以降を指定する場合、予約扱いとなります。当日~1カ月後まで指定が可能です(当日譲渡をご希望される場合は14時50分までに承認が必要です)。	○
5	請求者					申請者情報(譲渡人情報)です。	-
6	請求者_利用者番号	C	9	M		でんさいネットが採番した申請者の利用者番号を設定します。 9桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONにおいて右詰し、9桁となるように前0を補完します。	-
7	請求者名	C	30	O		申請者の登記上の名称です。左詰め、残りはスペースを設定します。	-
8	取引銀行番号	N	4	M	0130	申請時に使用する決済口座の金融機関コードを設定します。 4桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONにおいて右詰し、4桁となるように前0を補完します。常陽銀行は0130です。	○
9	取引銀行名	C	15	O		申請時に使用する決済口座の銀行名です。左詰め、残りはスペースを設定します。	-
10	取引支店番号	N	3	M		申請時に使用する決済口座の店番を設定します。 3桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONにおいて右詰し、3桁となるように前0を補完します。	○

■集信1(アップロードファイル)

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容	記録請求に使用される項目
11	取引支店名	C	15	O		申請時に使用する決済口座の支店名です。左詰め、残りはスペースを設定します。	—
12	預金種目	N	1	M		申請時に使用する決済口座の口座科目です。 預金種目を設定します。1:普通預金、2:当座預金	○
13	口座番号	N	7	M		申請時に使用する決済口座の口座番号です。 7桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、7桁となるように前0を補完します。	○

データレコード

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容	記録請求に使用される項目
1	データ区分	N	1	M	2	レコードの種類を設定します。2:データレコード	—
2	取引相手					譲渡記録請求における譲受人情報です。	—
3	取引相手_利用者番号	C	9	M		でんさいネットが採番した譲受人の利用者番号を設定します。 9桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、9桁となるように前0を補完します。	○
4	取引相手_取引銀行番号	N	4	M		譲受人口座の金融機関コードを設定します。 4桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、4桁となるように前0を補完します。	○
5	取引相手_取引銀行名	C	15	O		譲受人口座の銀行名です。 左詰め、残りはスペースを設定します。	—
6	取引相手_取引支店番号	N	3	M		譲受人口座の店番を設定します。 3桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、3桁となるように前0を補完します。	○
7	取引相手_取引支店名	C	15	O		譲受人口座の支店名です。 左詰め、残りはスペースを設定します。	—
8	取引相手_預金種目	N	1	M		譲受人口座の口座科目です。 預金種目を設定します。1:普通預金、2:当座預金、9:その他	○
9	取引相手_口座番号	N	7	M		譲受人口座の口座番号です。 7桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、7桁となるように前0を補完します。	○
10	債権金額	N	10	M		でんさいを譲渡する金額です。分割譲渡する金額を設定します。 10桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、10桁となるように前0を補完します。	○

■集信1(アップロードファイル)

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容	記録請求に使用される項目
11	支払期日	N	8	-		スペースを設定します。	-
12	譲渡制限有無フラグ	N	1	-		スペースを設定します。	-
13	記録番号	C	20	M		でんさいネットが採番した、譲渡するでんさいの原債権の記録番号を設定します。 20桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、20桁となるように前0を補完します。	○
14	保証随伴フラグ	N	1	O	1	保証随伴有無を設定します。0:保証なし、1:保証付き 「支払データの作成(譲渡)- ファイルアップロード(譲渡)」のお取引では、保証を必ず付与する必要があります。設定がない場合は「1:保証付き」として取り扱われます。	○
15	依頼人Ref.No.	C	40	O		記録申請時の申請者Ref.No.です。(申請者が申請を特定したい場合等に任意で設定するものです)使用可能文字は数字(0~9)、英大文字(A~Z)と半角括弧、ピリオド、ハイフン(().-)です。左詰め、残りはスペースを設定します。	○

トレーラレコード

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容	記録請求に使用される項目
1	データ区分	N	1	M	8	レコードの種類を設定します。8:トレーラレコード	-
2	合計件数	N	6	M		データレコードに記載したでんさいの合計件数を設定します。 6桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、6桁となるように前0を補完します。	-
3	合計金額	N	12	M		データレコードに記載したでんさいの合計金額を設定します。 12桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、12桁となるように前0を補完します。	-

■集信1(アップロードファイル)

「支払データの作成(譲渡)- ファイルアップロード(譲渡)」のお取引で、アップロードする全額譲渡ファイルのフォーマットです。

ファイルの構成

- ①ヘッダレコード…電子記録日や申請者情報を設定します。1ファイルにつき1件のみ指定可能です。
 ②データレコード…譲渡記録を行う個々のでんさいの情報(記録番号や債権金額など)を設定します。全額譲渡ファイルと合わせて、上限件数は1,000件です。
 ③トレーラレコード…データレコードのでんさいの合計情報を設定します。1ファイルにつき1件のみ指定可能です。

<凡例>

C:文字、N:数字、M:必須、O:任意、-:固定

ヘッダレコード

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容	記録請求に使用される項目
1	データ区分	N	1	M	1	レコードの種類を設定します。1:ヘッダレコード	-
2	種別コード	N	2	M	20	業務種別を設定します。20:譲渡記録請求	-
3	文字コード区分	N	1	O		スペースを設定します。	-
4	記録請求日	N	8	M		記録申請日を設定します。YYYYMMDD(西暦) 記録申請日とはでんさいの譲渡の電子記録日(でんさいネットでのんさいの譲渡記録が登録される日)です。 翌日以降を指定する場合、予約扱いとなります。当日~1カ月後まで指定が可能です(当日譲渡をご希望される場合は14時50分までに承認が必要です)。	○
5	請求者					申請者情報(譲渡人情報)です。	-
6	請求者_利用者番号	C	9	M		でんさいネットが採番した申請者の利用者番号を設定します。 9桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONにおいて右詰し、9桁となるように前0を補完します。	-
7	請求者名	C	30	O		申請者の登記上の名称です。左詰め、残りはスペースを設定します。	-
8	取引銀行番号	N	4	M	0130	申請時に使用する決済口座の金融機関コードを設定します。 4桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONにおいて右詰し、4桁となるように前0を補完します。常陽銀行は0130です。	○
9	取引銀行名	C	15	O		申請時に使用する決済口座の銀行名です。左詰め、残りはスペースを設定します。	-
10	取引支店番号	N	3	M		申請時に使用する決済口座の店番を設定します。 3桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONにおいて右詰し、3桁となるように前0を補完します。	○

■集信1(アップロードファイル)

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容	記録請求に使用される項目
11	取引支店名	C	15	O		申請時に使用する決済口座の支店名です。左詰め、残りはスペースを設定します。	—
12	預金種目	N	1	M		申請時に使用する決済口座の口座科目です。 預金種目を設定します。1:普通預金、2:当座預金	○
13	口座番号	N	7	M		申請時に使用する決済口座の口座番号です。 7桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、7桁となるように前0を補完します。	○

データレコード

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容	記録請求に使用される項目
1	データ区分	N	1	M	2	レコードの種類を設定します。2:データレコード	—
2	取引相手					譲渡記録請求における譲受人情報です。	—
3	取引相手_利用者番号	C	9	M		でんさいネットが採番した譲受人の利用者番号を設定します。 9桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、9桁となるように前0を補完します。	○
4	取引相手_取引銀行番号	N	4	M		譲受人口座の金融機関コードを設定します。 4桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、4桁となるように前0を補完します。	○
5	取引相手_取引銀行名	C	15	O		譲受人口座の銀行名です。左詰め、残りはスペースを設定します。	—
6	取引相手_取引支店番号	N	3	M		譲受人口座の店番を設定します。 3桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、3桁となるように前0を補完します。	○
7	取引相手_取引支店名	C	15	O		譲受人口座の支店名です。左詰め、残りはスペースを設定します。	—
8	取引相手_預金種目	N	1	M		譲受人口座の口座科目です。 預金種目を設定します。1:普通預金、2:当座預金、9:その他	○
9	取引相手_口座番号	N	7	M		譲受人口座の口座番号です。 7桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、7桁となるように前0を補完します。	○
10	債権金額	N	10	M		でんさいを譲渡する金額です。譲渡するでんさいの債権金額を設定します。ただし、同じでんさいの分割譲渡を併せて行う場合は、分割譲渡した金額の残額を設定します。 10桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONIにおいて右詰し、10桁となるように前0を補完します。	○

■集信1(アップロードファイル)

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容	記録請求に使用される項目
11	支払期日	N	8	-		スペースを設定します。	-
12	譲渡制限有無フラグ	N	1	-		スペースを設定します。	-
13	記録番号	C	20	M		でんさいネットが採番した、譲渡するでんさいの記録番号を設定します。 20桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONにおいて右詰し、20桁となるように前0を補完します。 同一の記録番号を複数記載してはいけません。	○
14	保証随伴フラグ	N	1	O	1	保証随伴有無を設定します。0:保証なし、1:保証付き 「支払データの作成(譲渡) - ファイルアップロード(譲渡)」のお取引では、保証を必ず付与する必要があります。設定がない場合は「1:保証付き」として取り扱われます。	○
15	依頼人Ref.No.	C	40	O		記録申請時の申請者Ref.No.です。(申請者が申請を特定したい場合等に任意で設定するものです)使用可能文字は数字(0~9)、英大文字(A~Z)と半角括弧、ピリオド、ハイフン(().-)です。左詰め、残りはスペースを設定します。	○

トレーラレコード

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容	記録請求に使用される項目
1	データ区分	N	1	M	8	レコードの種類を設定します。8:トレーラレコード	-
2	合計件数	N	6	M		データレコードに記載したでんさいの合計件数を設定します。 6桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONにおいて右詰し、6桁となるように前0を補完します。	-
3	合計金額	N	12	M		データレコードに記載したでんさいの合計金額を設定します。 12桁に満たない場合は、JWEBでんさいSTATIONにおいて右詰し、12桁となるように前0を補完します。	-

■配信1(ダウンロードファイル)

「申請照会」のお取引で、でんさいネットへ申請した発生記録・譲渡記録の申請結果をCSV形式でダウンロードする際のデータフォーマットです。

ファイルの構成

①ヘッダレコード…通知先の情報を設定します。

②データレコード…個々のでんさいの情報(債権金額や支払期日など)を設定します。

<凡例>

C:文字、N:数字、M:必須、O:任意、-:固定

ヘッダレコード

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容
1	データ区分	N	1	M	1	レコードの種類を設定します。1:ヘッダレコード
2	種別コード	N	2	M	80	業務種別を設定します。 80:発生・譲渡通知
3	文字コード区分	N	1	M	0	使用文字コード区分を設定します。0:JIS
4	通知作成日	N	8	M		通知作成日を設定します。YYYYMMDD(西暦) 通知作成日とはダウンロードを行った日付です。
5	通知先					当該記録の申請者情報です。
6	通知先_利用者番号	C	9	M		申請を行った決済口座の利用者番号です。 通知先を識別するため、でんさいネットが採番した利用者番号を設定します。
7	通知先名	C	30	O		申請を行った決済口座の名称です。 左詰め、残りはスペースを設定します。
8	取引銀行番号	N	4	M		申請を行った決済口座の金融機関コードを設定します。 常陽銀行は0130です。
9	取引銀行名	C	15	O		スペースを設定します。
10	取引支店番号	N	3	M		申請を行った決済口座の店番を設定します。
11	取引支店名	C	15	O		スペースを設定します。
12	預金種目	N	1	M		申請を行った決済口座の口座科目です。預金種目を設定します。 1:普通預金、2:当座預金、9:その他
13	口座番号	N	7	M		申請を行った決済口座の口座番号です。 右詰め、残りは左に「0」を設定します。

■配信1(ダウンロードファイル)

データレコード

項番	項目名	属性	桁数	発生 請求 (債務者 方式)	譲渡	分割 譲渡	固定値	内容
1	データ区分	N	1	M	M	M	2	レコードの種類を設定します。2:データレコード
2	データレコード区分	N	2	M	M	M		データレコードの種類を設定します。 01:発生(債務者申請方式) 02:発生予約(債務者申請方式) 05:譲渡 06:譲渡予約 07:分割譲渡 08:分割譲渡予約
3	義務者							発生記録の場合は債務者、譲渡記録の場合は譲渡人です。
4	義務者_名称	C	30	M	O	O		義務者名称です。先頭30文字分を設定します。
5	義務者_取引銀行番号	N	4	M	O	O		義務者口座の金融機関コードを設定します。常陽銀行は0130です。
6	義務者_取引銀行名	C	15	O	O	O		スペースを設定します。
7	義務者_取引支店番号	N	3	M	O	O		義務者口座の店番を設定します。
8	義務者_取引支店名	C	15	O	O	O		スペースを設定します。
9	義務者_預金種目	N	1	M	O	O		義務者口座の口座科目です。預金種目を設定します。1:普通預金、2:当座預金、9:その他
10	義務者_口座番号	N	7	M	O	O		義務者口座の口座番号です。右詰め、残りは左に「0」を設定します。
11	権利者							発生記録の場合は債権者、譲渡記録の場合は譲受人です。
12	権利者_名称	C	30	M	M	M		権利者名称です。先頭30文字分を設定します。発生記録の場合は、でんさいネットで保有している情報を設定します。
13	権利者_取引銀行番号	N	4	M	M	M		権利者口座の金融機関コードを設定します。
14	権利者_取引銀行名	C	15	O	O	O		スペースを設定します。
15	権利者_取引支店番号	N	3	M	M	M		権利者口座の店番を設定します。
16	権利者_取引支店名	C	15	O	O	O		スペースを設定します。
17	権利者_預金種目	N	1	M	M	M		権利者口座の口座科目です。預金種目を設定します。1:普通預金、2:当座預金、9:その他
18	権利者_口座番号	N	7	M	M	M		権利者口座の口座番号です。右詰め、残りは左に「0」を設定します。
19	債権金額	N	10	M	M	M		当該でんさいの金額です。譲渡記録の場合、譲渡金額です。右詰め、残りは左に「0」を設定します。

■配信1(ダウンロードファイル)

項番	項目名	属性	桁数	発生 請求方式 (債務者)	譲渡	分割 譲渡	固定値	内容
20	支払期日	N	8	M	M	M		支払期日を設定します。YYYYMMDD(西暦) 支払期日とは、でんさいの支払日(決済日)です。土日・祝日・銀行休業日の場合は、翌営業日に支払われます。
21	譲渡制限有無フラグ	N	1	M	M	M		譲渡制限有無を設定します。0:制限なし、1:金融機関のみに制限 譲渡制限とは、債権者が譲渡記録を行う際にでんさいの譲受人となりうる利用者を参加金融機関に制限することです。発生記録を行う際に制限をします。
22	記録番号	C	20	M	M	M		<申請結果が正常の場合> 発生記録の場合は発生したでんさいの記録番号を設定します。譲渡記録の場合、譲渡したでんさいの記録番号を設定します。分割記録の場合、分割後のでんさいの記録番号を設定します。 <申請結果がエラーの場合> 発生記録の場合はスペースを設定します。譲渡記録の場合、でんさいの記録番号を設定します。分割記録の場合、分割前のでんさいの記録番号を設定します。
23	依頼人Ref.No.	C	40	O	O	O		発生・譲渡・分割譲渡の記録請求に設定されていた申請者Ref.No.を設定します。申請者Ref.No.とは申請者が申請を特定したい場合等に任意で設定するものです。
24	電子記録年月日	N	8	M	M	M		電子記録(予定)年月日を設定します。YYYYMMDD(西暦) でんさいネットで当該記録が行われた日付です。予約の場合、指定した未来日付となります。
25	取消区分	N	1	O	O	O		スペースを設定します。
26	エラー区分	N	1	-	-	-		エラー通知の際に設定します。1:エラー、2:エラー(連鎖) 申請結果がエラーの場合のエラー区分です。「1:エラー」は当該レコードにエラーがあることを示しています。複数のでんさいを一括して申請した場合、1件でもエラーの申請があれば、その他の申請は一律エラーとして返却されます。これを「2:エラー(連鎖)」と呼びます。エラーがない場合はスペースを設定します。
27	エラー情報	C	30	-	-	-		申請結果がエラーの場合のエラーコードです。 でんさいネットから異常コードが返却されるため、その値をカンマ区切りで連結して設定しています。先頭30文字分を設定します。30文字に満たない場合は、左詰め、スペースを設定します。 エラーがない場合はスペースを設定します。

■配信1(ダウンロードファイル)

「通知照会」のお取引で、過去にお客さま自身が受け取った通知をCSV形式でダウンロードする際のデータフォーマットです。

ファイルの構成

①ヘッダレコード…通知先の情報を設定します。

②データレコード…個々のでんさいの情報(債権金額や支払期日など)を設定します。

<凡例>

C:文字、N:数字、M:必須、O:任意、-:固定

ヘッダレコード

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容
1	データ区分	N	1	M	1	レコードの種類を設定します。1:ヘッダレコード
2	種別コード	N	2	M	80	業務種別を設定します。 80:発生・譲渡通知
3	文字コード区分	N	1	M	0	使用文字コード区分を設定します。0:JIS
4	通知作成日	N	8	M		通知作成日を設定します。YYYYMMDD(西暦) 通知作成日とはダウンロードを行った日付です。
5	通知先					当該記録の申請者情報です。
6	通知先_利用者番号	C	9	M		申請を行った決済口座の利用者番号です。 通知先を識別するため、でんさいネットが採番した利用者番号を設定します。
7	通知先名	C	30	O		スペースを設定します。
8	取引銀行番号	N	4	M		申請を行った決済口座の金融機関コードを設定します。 常陽銀行は0130です。
9	取引銀行名	C	15	O		スペースを設定します。
10	取引支店番号	N	3	M		申請を行った決済口座の店番を設定します。
11	取引支店名	C	15	O		スペースを設定します。
12	預金種目	N	1	M		申請を行った決済口座の口座科目です。 預金種目を設定します。1:普通預金、2:当座預金、9:その他
13	口座番号	N	7	M		申請を行った決済口座の口座番号です。 右詰め、残りは左に「0」を設定します。

■配信1(ダウンロードファイル)

データレコード

項番	項目名	属性	桁数	発生 求 方式 (債務者請 譲渡)	譲 渡	分 割 譲 渡	固定値	内容
1	データ区分	N	1	M	M	M	2	レコードの種類を設定します。2:データレコード
2	データレコード区分	N	2	M	M	M		データレコードの種類を設定します。 01: 発生(債務者申請方式) 02: 発生予約(債務者申請方式) 05: 譲渡 06: 譲渡予約 07: 分割譲渡 08: 分割譲渡予約
3	義務者							発生記録の場合は債務者、譲渡記録の場合は譲渡人です。
4	義務者_名称	C	30	M	O	O		義務者名称です。先頭30文字分を設定します。 譲渡記録で譲渡人が当行利用者(相続人除く)の場合は、JWEBでんさいSTATIONで保有している情報を設定します。 譲渡記録で譲渡人が他行利用者(相続人除く)の場合は、スペースを設定します。
5	義務者_取引銀行番号	N	4	M	O	O		義務者口座の金融機関コードを設定します。 譲渡記録で譲渡人が当行利用者(相続人除く)の場合は、JWEBでんさいSTATIONで保有している情報を設定します。 譲渡記録で譲渡人が他行利用者(相続人除く)の場合は、スペースを設定します。
6	義務者_取引銀行名	C	15	O	O	O		義務者口座の銀行名です。 左詰め、残りはスペースを設定します。 譲渡記録で譲渡人が当行利用者(相続人除く)の場合は、JWEBでんさいSTATIONで保有している情報を設定します。 譲渡記録で譲渡人が他行利用者(相続人除く)の場合は、スペースを設定します。
7	義務者_取引支店番号	N	3	M	O	O		義務者口座の店番を設定します。 譲渡記録で譲渡人が当行利用者(相続人除く)の場合は、JWEBでんさいSTATIONで保有している情報を設定します。 譲渡記録で譲渡人が他行利用者(相続人除く)の場合は、スペースを設定します。
8	義務者_取引支店名	C	15	O	O	O		義務者口座の支店名です。 左詰め、残りはスペースを設定します。 譲渡記録で譲渡人が当行利用者(相続人除く)の場合は、JWEBでんさいSTATIONで保有している情報を設定します。 譲渡記録で譲渡人が他行利用者(相続人除く)の場合は、スペースを設定します。
9	義務者_預金種目	N	1	M	O	O		義務者口座の口座科目です。 預金種目を設定します。1:普通預金、2:当座預金、9:その他 譲渡記録で譲渡人が当行利用者(相続人除く)の場合は、JWEBでんさいSTATIONで保有している情報を設定します。 譲渡記録で譲渡人が他行利用者(相続人除く)の場合は、スペースを設定します。

■配信1(ダウンロードファイル)

項番	項目名	属性	桁数	発生 (債務者請 求方式)	譲 渡	分 割 譲 渡	固定値	内容
10	義務者_口座番号	N	7	M	O	O		義務者口座の口座番号です。 右詰め、残りは左に「0」を設定します。 譲渡記録で譲渡人が当行利用者(相続人除く)の場合は、JWEBでんさいSTATIONで保有している情報を設定します。 譲渡記録で譲渡人が他行利用者(相続人除く)の場合は、スペースを設定します。
11	権利者							発生記録の場合は債権者、譲渡記録の場合は譲受人です。
12	権利者_名称	C	30	M	M	M		権利者名称です。先頭30文字分を設定します。
13	権利者_取引銀行番号	N	4	M	M	M		権利者口座の金融機関コードを設定します。
14	権利者_取引銀行名	C	15	O	O	O		権利者口座の銀行名を設定します。
15	権利者_取引支店番号	N	3	M	M	M		権利者口座の店番を設定します。
16	権利者_取引支店名	C	15	O	O	O		権利者口座の支店名を設定します。
17	権利者_預金種目	N	1	M	M	M		権利者口座の口座科目です。 預金種目を設定します。1:普通預金、2:当座預金、9:その他
18	権利者_口座番号	N	7	M	M	M		権利者口座の口座番号です。 右詰め、残りは左に「0」を設定します。
19	債権金額	N	10	M	M	M		当該でんさいの金額です。譲渡記録の場合、譲渡金額です。 右詰め、残りは左に「0」を設定します。
20	支払期日	N	8	M	M	M		支払期日を設定します。YYYYMMDD(西暦) 支払期日とは、でんさいの支払日(決済日)です。土日・祝日・銀行休業日の場合は、翌営業日に支払われます。
21	譲渡制限有無フラグ	N	1	M	M	M		譲渡制限有無を設定します。0:制限なし、1:金融機関のみに制限 譲渡制限とは、債権者が譲渡記録を行う際にでんさいの譲受人となりうる利用者を参加金融機関に制限することです。発生記録を行う際に制限をします。 発生記録以外の場合は、スペースを設定します。
22	記録番号	C	20	M	M	M		発生記録の場合は発生したでんさいの記録番号を設定します。譲渡記録の場合、譲渡したでんさいの記録番号を設定します。分割記録の場合、分割後のでんさいの記録番号を設定します。

■配信1(ダウンロードファイル)

項番	項目名	属性	桁数	発生 (債務者請 求方式)	譲 渡	分割 譲 渡	固定値	内容
23	依頼人Ref.No.	C	40	O	O	O		発生・譲渡・分割譲渡の記録請求に設定されていた申請者Ref.No.を設定します。申請者Ref.No.とは申請者が申請を特定したい場合等に任意で設定するものです。
24	電子記録年月日	N	8	M	M	M		電子記録(予定)年月日を設定します。YYYYMMDD(西暦) でんさいネットで当該記録が行われた日付です。予約の場合、指定した未来日付となります。
25	取消区分	N	1	O	O	O		通知を取り消した場合に設定します。1:取消 取り消さない場合は、スペースを設定します。
26	エラー区分	N	1	-	-	-		スペースを設定します。
27	エラー情報	C	30	-	-	-		スペースを設定します。

■ 配信1(ダウンロードファイル)

「割引担保手続状況照会」のお取引で、でんさいネットへ申請した譲渡記録の申請結果をCSV形式でダウンロードする際のデータフォーマットです。

ファイルの構成

①ヘッダレコード…通知先の情報を設定します。

②データレコード…個々のでんさいの情報(債権金額や支払期日など)を設定します。

<凡例>

C:文字、N:数字、M:必須、O:任意、-:固定

ヘッダレコード

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容
1	データ区分	N	1	M	1	レコードの種類を設定します。1:ヘッダレコード
2	種別コード	N	2	M	80	業務種別を設定します。 80:発生・譲渡通知
3	文字コード区分	N	1	M	0	使用文字コード区分を設定します。0:JIS
4	通知作成日	N	8	M		通知作成日を設定します。YYYYMMDD(西暦) 通知作成日とはでんさいネットに申請を行った日付です。
5	通知先					当該記録の申請者情報です。
6	通知先_利用者番号	C	9	M		申請を行った決済口座の利用者番号です。 通知先を識別するため、でんさいネットが採番した利用者番号を設定します。
7	通知先名	C	30	O		申請を行った決済口座の名称です。 左詰め、残りはスペースを設定します。
8	取引銀行番号	N	4	M	0130	申請を行った決済口座の金融機関コードを設定します。常陽銀行は0130です。
9	取引銀行名	C	15	O		スペースを設定します。
10	取引支店番号	N	3	M		申請を行った決済口座の店番を設定します。
11	取引支店名	C	15	O		スペースを設定します。
12	預金種目	N	1	M		申請を行った決済口座の口座科目です。 預金種目を設定します。1:普通預金、2:当座預金、9:その他
13	口座番号	N	7	M		申請を行った決済口座の口座番号です。 右詰め、残りは左に「0」を設定します。

■ 配信1(ダウンロードファイル)

データレコード

項番	項目名	属性	桁数	発生 求方式 (債務者請)	譲渡	分割 譲渡	固定値	内容
1	データ区分	N	1	M	M	M	2	レコードの種類を設定します。2:データレコード
2	データレコード区分	N	2	M	M	M		データレコードの種類を設定します。 05: 譲渡 07: 分割譲渡
3	義務者							割引申込、担保申込の場合は譲渡人です。 割引買戻、担保解除の場合は譲受人です。
4	義務者_名称	C	30	M	O	O		義務者名称です。先頭30文字分を設定します。
5	義務者_取引銀行番号	N	4	M	O	O	0130	義務者口座の金融機関コードを設定します。常陽銀行は0130です。
6	義務者_取引銀行名	C	15	O	O	O		スペースを設定します。
7	義務者_取引支店番号	N	3	M	O	O		義務者口座の店番を設定します。
8	義務者_取引支店名	C	15	O	O	O		スペースを設定します。
9	義務者_預金種目	N	1	M	O	O		義務者口座の口座科目です。 預金種目を設定します。1:普通預金、2:当座預金、9:その他
10	義務者_口座番号	N	7	M	O	O		義務者口座の口座番号です。 右詰め、残りは左に「0」を設定します。
11	権利者							割引申込、担保申込の場合は譲受人です。 割引買戻、担保解除の場合は譲渡人です。
12	権利者_名称	C	30	M	M	M		権利者名称です。先頭30文字分を設定します。
13	権利者_取引銀行番号	N	4	M	M	M	0130	権利者口座の金融機関コードを設定します。常陽銀行は0130です。
14	権利者_取引銀行名	C	15	O	O	O		スペースを設定します。
15	権利者_取引支店番号	N	3	M	M	M		権利者口座の店番を設定します。
16	権利者_取引支店名	C	15	O	O	O		スペースを設定します。
17	権利者_預金種目	N	1	M	M	M		権利者口座の口座科目です。 預金種目を設定します。1:普通預金、2:当座預金、9:その他
18	権利者_口座番号	N	7	M	M	M		権利者口座の口座番号です。右詰め、残りは左に「0」を設定します。

■配信1(ダウンロードファイル)

項番	項目名	属性	桁数	発生(債務者請求方式)	譲渡	分割譲渡	固定値	内容
19	債権金額	N	10	M	M	M		当該でんさいの金額です。譲渡記録の場合、譲渡金額です。
20	支払期日	N	8	M	M	M		支払期日を設定します。YYYYMMDD(西暦) 支払期日とは、でんさいの支払日(決済日)です。土日・祝日・銀行休業日の場合は、翌営業日に支払われます。
21	譲渡制限有無フラグ	N	1	M	M	M		譲渡制限有無を設定します。0:制限なし、1:金融機関のみに制限 譲渡制限とは、債権者が譲渡記録を行う際にでんさいの譲受人となりうる利用者を参加金融機関に制限することです。発生記録を行う際に制限をします。
22	記録番号	C	20	M	M	M		譲渡記録の場合、譲渡したでんさいの記録番号を設定します。分割記録の場合、分割後のでんさいの記録番号を設定します。
23	依頼人Ref.No.	C	40	O	O	O		スペースを設定します。
24	電子記録年月日	N	8	M	M	M		電子記録(予定)年月日を設定します。YYYYMMDD(西暦) でんさいネットで当該記録が行われた日付です。予約の場合、指定した未来日付となります。
25	取消区分	N	1	O	O	O		スペースを設定します。
26	エラー区分	N	1	-	-	-		エラー通知の際に設定します。1:エラー、2:エラー(連鎖) 申請結果がエラーの場合のエラー区分です。「1:エラー」は当該レコードにエラーがあることを示しています。複数のでんさいを一括して申請した場合、1件でもエラーの申請があれば、その他の申請は一律エラーとして返却されます。これを「2:エラー(連鎖)」と呼びます。 エラーがない場合はスペースを設定します。
27	エラー情報	C	30	-	-	-		申請結果がエラーの場合のエラーコードです。 でんさいネットから異常コードが返却されるため、その値をカンマ区切りで連結して設定しています。先頭30文字分を設定します。30文字に満たない場合は、左詰め、スペースを設定します。 エラーがない場合はスペースを設定します。

■配信2(ダウンロードファイル)

「債権内容 - 新規照会」「債権内容 - 照会結果」のお取引で、でんさいの原簿情報をCSV形式でダウンロードする際のデータのフォーマットです。

ファイルの構成

①ヘッダレコード…通知先の情報を設定します。

②データレコード(債権情報)…個々のでんさいの情報(債権金額や支払期日など)、保証人情報を設定します。

<凡例>

ヘッダレコード

C:文字、N:数字、M:必須、O:任意、-:固定

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容
1	データ区分	N	1	M	1	レコードの種類を設定します。1:ヘッダレコード
2	種別コード	N	2	M	90	業務種別を設定します。 90:開示結果
3	文字コード区分	N	1	M	0	使用文字コード区分を設定します。0:JIS
4	通知作成日	N	8	M		通知作成日を設定します。YYYYMMDD(西暦) 通知作成日とはダウンロードを行った日付です。
5	請求者					債権内容照会を行った照会者の情報です。
6	請求者_利用者番号	C	9	M		でんさいネットが採番した照会者の利用者番号を設定します。
7	請求者名	C	30	O		照会者の名称です。左詰め、残りはスペースを設定します。 JWEBでんさいSTATIONで保有している情報を設定します。
8	取引銀行番号	N	4	M	0130	照会時に使用した決済口座の金融機関コードを設定します。 常陽銀行は0130です。
9	取引銀行名	C	15	O		照会時に使用した決済口座の銀行名です。左詰め、残りはスペースを設定します。 JWEBでんさいSTATIONで保有している情報を設定します。
10	取引支店番号	N	3	M		照会時に使用した決済口座の店番を設定します。
11	取引支店名	C	15	O		照会時に使用した決済口座の支店名です。 左詰め、残りはスペースを設定します。 JWEBでんさいSTATIONで保有している情報を設定します。
12	預金種目	N	1	M		照会時に使用した決済口座の口座科目です。 預金種目を設定します。1:普通預金、2:当座預金
13	口座番号	N	7	M		照会時に使用した決済口座の口座番号です。 右詰め、残りは左に「0」を設定します。
14	開示種別コード	N	1	M	1	1:記録事項の開示を設定します。

■ 配信2(ダウンロードファイル)

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容
15	立場コード	N	2	O		照会時に指定した立場コードを設定します。(条件検索を実施した場合のみ)。 01:債権者 02:債務者 03:電子記録保証人 05:支払者(債務者) 06:支払者(電子記録保証人) 07:支払者(第三者) 08:差押債権者(利用者)

データレコード

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容
1	データ区分	N	1	M	2	レコードの種類を設定します。2:データレコード
2	データレコード区分	N	2	M	01	データレコードの種類を設定します。01:債権情報
3	記録番号	C	20	M		でんさいの記録番号です。
4	発生日	N	8	M		でんさいが発生した日付です。発生日を設定します。YYYYMMDD(西暦)
5	債権金額	N	10	M		でんさいの金額です。右詰め、残りは左に「0」を設定します。
6	支払期日	N	8	M		支払期日を設定します。YYYYMMDD(西暦) 支払期日とは、でんさいの支払日(決済日)です。土日・祝日・銀行休業日の場合は、翌営業日に支払われます。
7	依頼人Ref.No.	C	40	O		発生あるいは分割時の申請者Ref.No.を設定します。
8	債権状態区分コード	N	1	M		でんさいの状態を設定します。0:存在、1:消滅(主たる債務者により支払い済み)、9:取消 債務者以外が支払等記録を行った場合は、求償権または特別求償権が発生しますので「0:存在」を設定します。債務者が一部金額の支払等記録を行った場合も、「0:存在」を設定します。債務者がでんさいの金額全額を支払った支払等記録が記録された場合、「1:消滅」を設定します。
9	譲渡制限有無フラグ	N	1	M		譲渡制限有無を設定します。0:制限なし、1:金融機関のみに制限 譲渡制限とは、債権者が譲渡記録を行う際にでんさいの譲受人となりうる利用者を参加金融機関に制限することです。発生記録を行う際に設定します。
10	強制執行区分コード	N	1	M		強制執行区分を設定します。0:なし、1:あり 強制執行区分とは、債権者に対して差押え命令がされており、差押え対象とされたでんさいかどうかを設定します。
11	支払等記録有無フラグ	N	1	M		支払等記録有無を設定します。 0:なし 1:あり(債務者 一部弁済) 2:あり(債務者) 3:あり(電子記録保証人) 4:あり(第三者) 支払等記録が行われた場合、どの立場からの支払かを設定します。支払等記録が複数回行われている場合は、直近のものを設定します。

■配信2(ダウンロードファイル)

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容
12	信託記録有無フラグ	N	1	M		信託記録有無を設定します。0:信託記録なし、1:信託記録あり 信託記録とは、発生記録および譲渡記録、支払等記録、変更記録において、権利者として信託アカウントを指定された場合、信託が行われたものと見なされ、自動的に信託記録が行われるものです。
13	求償権区分コード	N	1	M		求償権区分を設定します。0:なし、1:求償権あり、2:特別求償権あり 保証人が支払者となった場合は特別求償権が発生し、第三者が支払者となった場合は求償権が発生します。
14	支払日	N	8	O		支払日を設定します。YYYYMMDD(西暦) 支払日とは、支払が行われた日です。支払等記録がされた場合のみ設定します。
15	未決済金額	N	10	M		未決済金額を設定します。 未決済金額とは、債務者が支払うべき金額のうち、未支払いの金額です。第三者、保証人が支払った場合では、決済扱いとはならず未決済のままになります。第三者、債務者が支払いにかかった費用は、未決済金額に合算されます。 未決済金額=債権金額+費用等-支払金額です。 右詰め、残りは左に「0」を設定します。
16	費用等	N	10	O		法35条の「避けることができなかった費用の額」を設定します。 第三者、保証人により、支払等記録がされた場合に発生した費用の金額です。 右詰め、残りは左に「0」を設定します。
17	支払不能有無フラグ	N	1	M		支払不能有無を設定します。0:なし、1:あり 支払不能有無とは、支払期日までに口座間送金決済以外の弁済による支払等記録が行われず、かつ支払期日に口座間送金決済による支払いができなかったでんさいの有無です。
18	支払不能事由コード	N	1	O		支払不能事由を設定します。1:0号、2:1号、3:2号
19	債務者					でんさいの債務者情報です。
20	債務者_名称	C	30	M		債務者の名称です。先頭30文字分を設定します。
21	債務者_取引銀行番号	N	4	M		債務者口座の金融機関コードを設定します。
22	債務者_取引銀行名	C	15	O		債務者口座の銀行名です。左詰め、残りはスペースを設定します。
23	債務者_取引支店番号	N	3	M		債務者口座の店番を設定します。
24	債務者_取引支店名	C	15	O		債務者口座の支店名です。左詰め、残りはスペースを設定します。
25	債務者_預金種目	N	1	M		債務者口座の口座科目です。預金種目を設定します。1:普通預金、2:当座預金、9:その他
26	債務者_口座番号	N	7	M		債務者口座の口座番号です。右詰め、残りは左に「0」を設定します。

■ 配信2(ダウンロードファイル)

項番	項目名	属性	桁数	M/O	固定値	内容
27	債権者					でんさいの債権者情報です。
28	債権者_名称	C	30	M		債権者の名称です。先頭30文字分を設定します。
29	債権者_取引銀行番号	N	4	M		債権者口座の金融機関コードを設定します。
30	債権者_取引銀行名	C	15	O		債権者口座の銀行名です。 左詰め、残りはスペースを設定します。
31	債権者_取引支店番号	N	3	M		債権者口座の店番を設定します。
32	債権者_取引支店名	C	15	O		債権者口座の支店名です。 左詰め、残りはスペースを設定します。
33	債権者_預金種目	N	1	M		債権者口座の口座科目です。 預金種目を設定します。1:普通預金、2:当座預金、9:その他
34	債権者_口座番号	N	7	M		債権者口座の口座番号です。右詰め、残りは左に「0」を設定します。
35	保証人人数	N	2	M		保証人人数とは、本でんさいの保証人の数です。(保証人の人数を00~99の範囲で設定します)
36	保証人(n)					n人目の保証人情報です。
37	保証人(n)_名称	C	30	M		保証人名称です。左詰め、残りはスペースを設定します。
38	保証人(n)_取引銀行番号	N	4	M		保証人口座の金融機関コードを設定します。
39	保証人(n)_取引銀行名	C	15	O		保証人口座の銀行名です。左詰め、残りはスペースを設定します。
40	保証人(n)_取引支店番号	N	3	M		保証人口座の店番を設定します。
41	保証人(n)_取引支店名	C	15	O		保証人口座の支店名です。左詰め、残りはスペースを設定します。
42	保証人(n)_預金種目	N	1	M		保証人口座の口座科目です。預金種目を設定します。1:普通預金、2:当座預金、9:その他
43	保証人(n)_口座番号	N	7	M		保証人口座の口座番号です。右詰め、残りは左に「0」を設定します。
44	保証記録年月日	N	8	M		保証記録年月日を設定します。YYYYMMDD(西暦)
45	保証人超過有無	C	1	M		保証人が最大保証人数(12人)を超えているかを表す。 12人を超えている場合:「有」 12人以下:「無」